

# 令和6年度豊かなむらづくり全国表彰事業（北陸ブロック）

## 北陸農政局長賞

### 若宮集落の環境を保全する会（富山県中新川郡立山町）

～地域住民が一体となり農村環境に関心を持ち地域農業を守り次世代に継承～

#### ◆背景

立山町北部に位置する若宮集落は、水稻を中心とした農業が盛んな地域である。集落内には「清水田の水」と親しまれる湧水を有し、農業用水や生活用水として地域住民による維持管理が行われてきた。近年は少子高齢化や非農家の増加により、農地や農業用施設の維持管理だけでなく、地域の環境整備の人員確保にも苦慮する状況となっていたことから、地域が一体となり平成19年に「若宮集落の環境を保全する会」を設立し、環境保全活動を実施する地域づくりを取り組むこととなった。



#### ◆取組概要

保全会は、農村環境を守ることを目的に、集落内の農業者・非農業者100名、6団体（自治会、女性部会、体育部会、土地改良区、老人クラブ、児童クラブ）が連携し、農地、水路等の地域資源を保全管理する活動を行っており、設立と同年に整備した「若宮親水公園」を中心とした環境整備に取り組んでいる。

公園の花壇やプランター設置のほか、周辺道路の法面に花を植栽する「フラワーロード」の活動は、畦畔や法面の草刈にかかる農業者の負担や労力の大幅な軽減に貢献している。

また、環境保全活動の一環である「クリーン作戦」では、農業者、非農業者、各団体が集結して農業施設周辺の草刈り活動のほか、児童も参加して公園の除草作業や地域のごみ拾いを行っており、地域内交流や多世代間交流の場となっている。

保全会は、40年以上にわたり広報「わかみや」（年1回）を発行しており、集落全戸に環境保全活動や植栽活動を周知することにより、活発な活動の継続につなげている。また、農業用施設の維持管理作業には、農家・非農家が一体となって参加できるように、保全会が日時や作業分担等の調整を行い、これまで以上に女性や児童クラブも含めた非農家の参加を促すなど、地域コミュニティの活性化に力を入れている。

#### ◆写真で見る団体の取組



児童クラブによる  
若宮親水公園花壇の水やり



管理された親水公園（清水田の水）



女性部会と児童クラブによる  
フラワーロードの水やり



女性部会と児童クラブによる  
クリーン作戦



集落住民が参加する農道の草刈



1年間の活動を記す広報「わかみや」